

経営状況の概要（平成29年度）

1 団体の概要

団体名	郡山駅西口再開発株式会社			設立年月日	平成12年2月21日
所在地	福島県郡山市駅前二丁目11番1号			設立根拠	会社法第25条
電話番号	024-931-8668	FAX番号	024-931-1133	所管部課	都市整備部都市政策課
主な事業内容	1. ビッグアイ施設維持管理事業 2. 商業施設「モルティ」管理運営事業 3. その他施設管理事業				
webアドレス	http://molti.jp//				

2 財務状況・財務分析（単位：千円）

資本金（基本金）等	300,000	千円	市出資（出捐）金	102,000	千円	出資比率	34.0	%
貸借対照表	項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比	増減理由		
	総資産	979,030	966,856	1,014,488	47,632			
	流動資産	327,798	321,615	386,268	64,653	決算期末日が銀行休業日による影響		
	固定資産	651,232	645,241	628,220	▲17,021	減価償却、除却		
	負債	619,819	597,721	639,280	41,559			
	流動負債	186,369	199,904	273,295	73,391	特別修繕の増加及び銀行休業日の影響		
	固定負債	433,450	397,817	365,985	▲31,832	借入金返済、営業保証金返還		
損益計算書	資本	359,211	369,135	375,208	6,073			
	累積欠損額	0	0	0	0			
	a 経常収益	729,467	732,440	781,077	48,637	店舗営業・管理受託収入の増加		
	b 経常費用	711,630	717,488	767,989	50,501	受託額増加に伴う原価増額		
	c 経常収支差益(a-b)	17,837	14,952	13,088	▲1,864			
	d 経常外収益	3,579	6,434	2,380	▲4,054	テナント入替による工事費等の変動		
	e 経常外費用	1,969	4,195	4,180	▲15			
	f 経常収支差益(d-e)	1,610	2,239	▲1,800	▲4,039			
	g 特別収益	0	0	0	0			
	h 特別損失	1,810	3,995	4,180	185	テナント入替による固定資産除却		
	i 特別収支差益(g-h)	▲1,810	▲3,995	▲4,180	▲185			
	j 税引前当期純利益(c+f+i)	19,447	17,191	11,288	▲5,903			
	k 法人税等	8,029	7,267	5,215	▲2,052			
	l 当期純利益(j-k)	11,418	9,924	6,073	▲3,851			
	m ※ 総収入(a+d+g)	733,046	738,874	783,457	44,583			

3 役員数の状況（平成29年度）※ 職員＝正規職員のみ記載

役員数	6 人	(うち市派遣)	0 人	(うち市退職者)	0 人
職員数	9 人	(うち市派遣)	0 人	(うち市退職者)	0 人
常勤役員平均報酬	4,800 千円	非常勤役員平均報酬	88 千円	職員平均年収	4,150 千円
役員平均年齢	64 歳	職員平均年齢	53 歳	人件費(H29)	83,546 千円
市退職者の役員就任割合	0 %		※参考	人件費(H28)	84,347 千円

4 団体への市関与の状況

(1) 市の支出

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比	増減理由
補助金（助成）	0	0	0	0	
①運営費補助	0	0	0	0	
②事業費補助	0	0	0	0	
③その他補助	0	0	0	0	
利子補給金	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	
損失補償契約に伴う金利軽減額	0	0	0	0	
出資金、低利貸付等に伴う機会費用	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	
委託料（指定管理料を除く）	108,183	72,828	55,044	▲17,784	駅前広場総合管理業務等の受託減
うち随意契約	52,348	52,452	52,184	▲268	
指定管理料	0	0	0	0	

市からの委託業務の詳細（指定管理業務を除く）

- ・郡山市ふれあい科学館総合管理業務（郡山市文化・学び振興公社／文化スポーツ部文化振興課）
- ・郡山市ふれあい科学館20階ワックス剥離業務（郡山市文化・学び振興公社／文化スポーツ部文化振興課）
- ・市民プラザ施設総合管理業務（市民部・市民課）
- ・郡山駅西口駅前広場清掃業務（建設交通部・道路維持課）
- ・郡山駅東口広場駐車場管理業務（建設交通部・道路維持課）

(2) その他

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度比	増減理由
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	0	
(将来負担額)	0	0	0	0	
(将来負担算入率)	0	0	0	0	
貸付金残高	146,000	131,400	116,800	14,600	貸付金返済
出資金	102,000	102,000	102,000	0	
出捐金	0	0	0	0	
合計	248,000	233,400	218,800	14,600	

5 監査等の結果

監査等種類	①会計監査	②	③
実施時期	平成30年5月18日		
指摘・意見	特になし		
対応状況	特になし		

6 経営に関する指標 単位：％

法人の自立性	平成28年度	平成29年度	2020年度	2023年度	2028年度	計算式
市からの収入割合	9.9	7.0	6.5	6.0	5.5	市からの委託料・補助金・指定管理料/総収入
市との随意契約比率	72.0	94.8	70.0	60.0	50.0	随意契約金額/委託料
外部委託率	58.8	58.2	50.0	50.0	50.0	外部委託額等/随意契約金額
組織運営の効率性	平成28年度	平成29年度	2020年度	2023年度	2028年度	計算式
販売・管理費比率	16.9	15.9	15.5	15.5	15.0	販売・管理費/総収入
財務の健全性	平成28年度	平成29年度	2020年度	2023年度	2028年度	計算式
経常比率	102.1	101.7	102.0	105.0	110.0	経常収益/経常費用
自己資本比率	38.2	37.0	38.0	40.0	45.0	資本/総資産
流動比率	160.9	141.3	160.0	180.0	200.0	流動資産/流動負債
固定比率	174.8	167.4	150.0	130.0	100.0	固定資産/資本
人件費率	11.8	10.9	12.0	15.0	15.0	人件費/経常費用
利益率	2.0	1.7	2.0	2.0	2.0	経常収支差益/経常収益
売上高当期純利益率	1.4	0.8	1.0	1.5	2.0	当期純利益/経常収益
借入金依存度	13.6	11.5	8.8	4.4	0.0	借入金+社債/総資産
余剰金(欠損金)	69,135	75,208	80,000	90,000	120,000	資本-基本金・資本金
指定管理依存度	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	指定管理料/総収入

7 経営分析、評価及び将来展望について（2～6の分析）

	現在（分析・自己評価）	将来展望・中長期的ビジョン
法人の自立性	郡山市からの委託料は、総収入の7%にとどまり、相対的には会社の自立性は保たれている。	会社の自立性の向上のため、市以外の委託を開拓、拡大を目指していきたい。
組織運営の効率性	売上総利益が総収入の18%程度であり、一般管理費は、総収入の約16%で推移しており、一定の効率性を保っている。	コスト管理の徹底をはかり、経営の合理化をさらに進めていきたい。
財務の健全性	欠損金はなく、経常比率は100%を超え、財務の安定性は高い。	借入金の返済を着実に実行しつつ、自己資本比率の向上を目指していきたい。 また、テナント構成の再構築を進め、歩合賃料から固定賃料の比率を増やし、収入の安定に努めたい。

8 その他取組状況及び特記事項【団体回答欄】

店舗運営においては、テナント再編やフロア別の構造改革などによる収益性の改善を進めたい。
施設管理においては、原価率を考慮し、コスト削減に努め、業績向上に注力したい。

9 市の評価【事業評価】（指定管理業務を除く）

平成29年度に郡山市より受託した5事業について、適切に実施された。郡山市ふれあい科学館及び市民サービスセンターの業務委託は、平成13年のビッグアイ開館以来当該団体が受託しており、特に施設設備の修繕に関しては、劣化診断をしながら長寿命化を図り、実績を踏まえて経費節減を図るなど適正に履行されており、今後も継続して経費節減に努めてほしい。

10 市の評価【財務・経営状況評価（団体の経営分析をふまえたもの）】

当該団体は13期連続で純利益を確保しており、安定した経営が行われている。平成29年度の市からの収入割合は7%と前年度に比べて減少しており、法人の自立性が保たれている。
今後も商業施設のテナント構成の見直しや新たなテナントの誘致、新規事業の開拓など継続して経営改善を進め、安定した事業を行う必要がある。